

**ELUT** ご使用前に必ずお読みください。

## 日産・三菱・トヨタ車用リアカメラ接続アダプター

AG771CA-N

### 取付・取扱説明書



適合表はこちら

本製品はルームミラーモニターに映し出される、アラウンドビュー映像またはリアカメラ映像をピン端子(RCA)で出力するアダプターです。

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

●製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。 ●本書の内容は予告なく変更することがあります。 ●本書の著作権はMSネット株式会社にあります。 ●本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁止します。 ●本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標である場合があります。 ●製品の使用により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

### ご注意

- 本製品はメーカーオプションのアラウンドビュー映像またはリアカメラ映像をピン端子(RCA)で出力するアダプターです。
- 本製品に市販のリアカメラは取り付けできません。
- 取り付けるナビゲーション(モニター)にリアカメラ入力端子やVTR端子(どちらもピン端子)があることを確認してください。
- 本製品から出力される映像にはリアカメラのガイドラインも画面に表示されます。ナビゲーションのガイドラインと重複する場合にはナビゲーションガイド線を非表示設定してください。
- ナビゲーションによっては、注意喚起メッセージが重複して表示されてしまう場合がございます。
- 必要に応じて、ビデオ延長ケーブル等をご自身でご準備ください。
- 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取付、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご理解ください。

【お客様へのお願い】

本製品の取付け・配線には、専門技術、専門工具と経験が必要です。お買い上げの販売店、もしくは取付け専門業者での取付けをおすすめします。

【販売店様へのお願い】

取付け完了後は、この『取付・取扱説明書』をお客様へお渡しください。お客様へお車を引き渡すとき、この『取付・取扱説明書』をお客様にご覧頂くようにお声掛けをしてください。

## 1. 安全上の注意 必ずお守りください

こちらに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。注意事項は誤った取り扱いや使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

**危険** 「死亡する」または「重傷を負う」ことに直結する危険性が想定されます。

**警告** 「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。

**注意** 「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。

お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けで表示し説明します。

この記号はしなければならない「強制」の内容を示します。

この記号はしてはいけない「禁止」の内容を示します。

この記号は気をつけて頂きたい「注意」の内容を示します。

### 危険

本製品は運転時の後退や縦列駐車などお車周囲の安全確認を補助するためのものです。障害物に対する安全を保証するものではありません。お車を運転の際、必ず運転者ご自身で目視等により安全確認をおこなってください。

本書に従って、取付けや配線をおこなってください。違反された場合、弊社は一切の責任を負いません。

取り付ける前に、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

故障・破損した場合、もしくは故障・破損したと思われる場合は、すぐに使用を中止し販売店へ点検・修理依頼をしてください。そのまま使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

本製品は、お車周囲の安全確認補助目的以外のご使用はおやめください。違反された場合について、弊社は一切の責任を負いません。

取付け位置は、安全運転支援システム、運転を妨げる場所、水などが掛かる場所や同乗者に危険を及ぼす場所へ取り付けしないでください。事故の原因や負傷する危険があります。

本製品および付属部品はいかなる理由があっても解体・改造をしないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

運転中に本機のスイッチ操作や、モニターを直視しないでください。事故の原因や負傷する危険があります。

ネジなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込んでしまったときは、ただちに医師へ相談してください。

本製品は日本国内で走行可能な車両専用となります。その車両以外への取り付け、および日本国外での販売・使用を禁じております。違反された場合について弊社は一切の責任を負いません。

本製品を使用し発生した人身・物損事故、車両故障、損傷等につきまして、弊社は一切の責任を負いません。

### 警告

配線・取付け・取り外しは、専門業者等に依頼し、必ず付属の部品を使用してください。誤った取り付けにより、運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。

車両から取り外した部品は確実に元に戻してください。車の機能が正しく動作しないおそれがあります。

取り付け状態や配線の状態を定期的に点検してください。故障等により運転の妨げとなり、事故の原因や負傷するおそれがあります。

ハーネス類は運転の妨げにならないように固定してください。運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。

ハーネスの被覆がない部分は、テープ等で絶縁してください。金属部分と接触ショートして、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

取り付け後は、車の電装品の動作確認をおこなってください。感電・発煙・発熱・発火などの原因となるおそれがあります。

取り付け時、保安部品(ステアリング、ブレーキ等)のボルト・ナットを絶対に使用しないでください。制動装置不良等、事故の原因や負傷するおそれがあります。

ハーネスの配線時、金属部や高温部に接触させないでください。ハーネス被覆のダメージとなり、ショートし、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

車体に穴をあける場合は、パイプ類・燃料などのタンク類・電気配線などに干渉や接触させないでください。パイプ類などの破損により、火災や事故の原因となるおそれがあります。

本製品の穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。感電・発煙・発熱・発火や故障の原因となるおそれがあります。

取り付け時に一部のハーネスに加工が必要な場合がございます。 本書「接続概要図」をご覧ください。正しく加工をおこなってください。

### 注意

本製品の取り付け前に、ナビゲーションなどの再生機器よりすべてのメディアを取り出してください。取り付け後に誤動作を起こすおそれがあります。

本製品が接続されたナビゲーションやモニターなどを点検・修理に出されるときには必ず本製品を取り外してください。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けていると、ディーラーによってはメーカー保証を受けられない場合があります。

ハーネス類は、配線終了後にたるみが無いようにクランプやテープで固定してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれてショートし、火災等の原因となるおそれがあります。

ハーネス類は、車体やねじ部分、シートレールなど可動する部分にはさまないように配線してください。断線やショートにより、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

車体に穴をあけてハーネス類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれてショートし、火災等の原因となるおそれがあります。

コネクターを外すとき、コネクターの抜け防止のロックを解除し、まっすぐに引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターや各機器が破損するおそれがあります。

コネクターは確実に接続してください。機能が正しく動作しないおそれがあります。

万が一本製品を落下させたり、強い衝撃を与えてしまった場合は、販売店へ点検・修理を依頼してください。そのままご使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

車載以外の用途に使用しないでください。業務用として長時間使用したり、一般車両以外に使用した場合は保証の対象外となります。

ハーネス類を引っ張ることは絶対にしないでください。断線や接触不良により、機能が正しく動作しないおそれがあります。

適合外の車両に取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関しては、弊社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

バッテリーのマイナス端子を外す前に、ナビゲーションやモニターなどの設定内容をメモしておき、取付完了後に再設定してください。設定方法はそれぞれの機器の取扱説明書をご参照ください。

本製品の取り付けのときは、静電気の帯電にご注意ください。静電気の放電によって、本製品や各機器が故障するおそれがあります。

各種ネジはゆるまないように、確実に締め付けてください。ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となるおそれがあります。

## 2. 内容物

ご使用いただく前に、以下の梱包品が揃っているかご確認ください。梱包品に不足や破損等ございましたら、ご使用前に販売店にご連絡ください。

カメラ接続アダプター (1)、RCAケーブル(3m) (2)、結束バンド (5)、両面テープ (1)、取付・取扱説明書 (1)、保証書 (1)

## 3. 製品仕様

●電源電圧：DC12V ●消費電流：100mA以下 ●生産国：日本

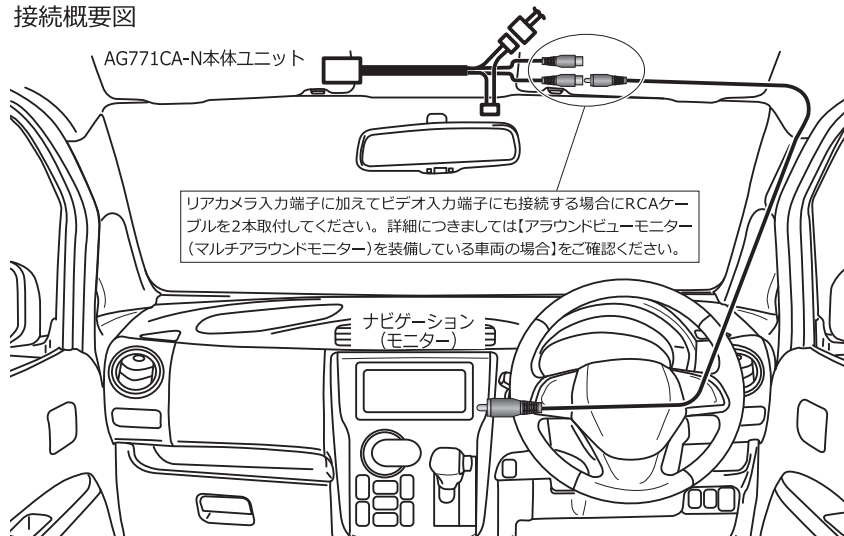
## 4. 取り付け方法

### 日産デイズ/デイズルークス/三菱ekワゴン/ekカスタム/ekスペース/ekスペースカスタム

#### 取り付けの前に

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション (モニター) のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
  - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
  - ・ナビゲーション (モニター) のリバース信号線が接続されていること。

#### 接続概要図



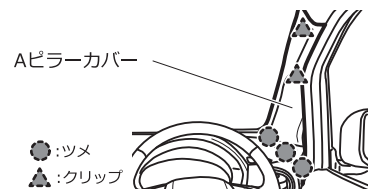
①付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

#### ⚠ 重要

- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
- 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテープングしてください。
- 付属のRCAケーブル (3m) を2本使用して延長接続 (6m) しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

②バッテリーのマイナス端子を外します。

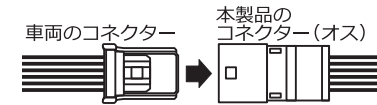
③運転席側のAピラーカバーを外します。



④ルームミラーの車両コネクタを引き抜き、本製品のコネクタ(メス)を接続します。



⑤「④」で外した車両側のコネクタに付いているコネクタのカバーを外し、本製品のコネクタ (オス) を接続します。  
※取り外したコネクタのカバーは使用しません。



⑥「⑤」で接続したコネクタおよび本体ユニットをヘッドライニング (車両の天井) に収納します。



⑦接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き直し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



※ビデオ入力端子に接続する場合には走行中でも映像が表示できるナビゲーション (モニター) を用意してください。尚カメラ映像を見る場合には入力「ビデオ入力」に切り替える必要があります。接続及び動作の詳細につきましては【アラウンドビューモニター (マルチアラウンドモニター) を装備している車両の場合】をご確認ください。

⑧モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

⑨[ビデオ入力端子に接続した場合]  
ナビゲーション (モニター) をビデオ入力に切り替えます。

⑩シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。

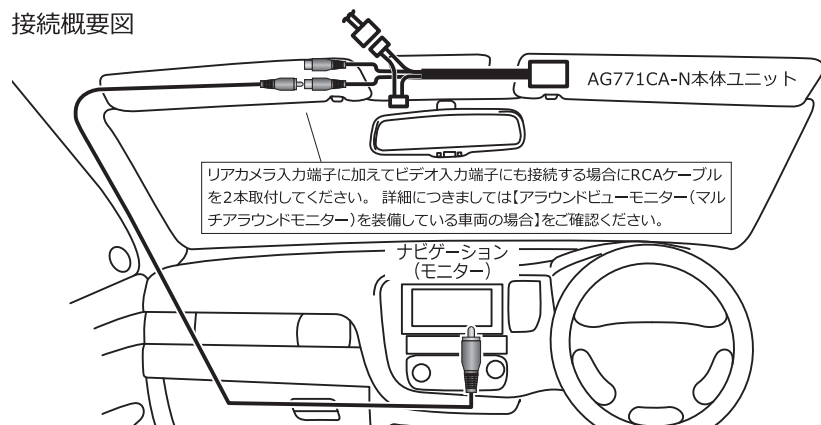
[アラウンドビューモニター装備車の場合]  
【アラウンドビューモニター (マルチアラウンドモニター) を装備している車両の場合】の表を参考に、カメラ画面が表示されるか確認します。  
映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクタの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

⑪コード類を取り直し、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。

取り付けの前に

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション（モニター）のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
  - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
  - ・ナビゲーション（モニター）のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



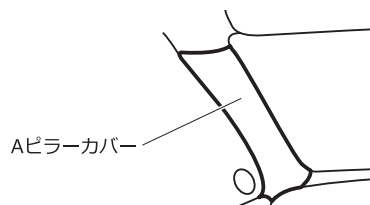
①付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

⚠重要

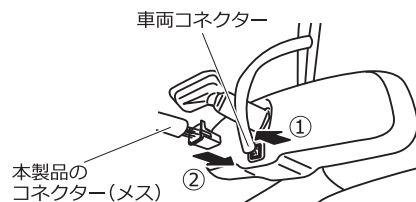
- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
- 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
- 付属のRCAケーブル（3m）を2本使用して延長接続（6m）しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

②バッテリーのマイナス端子を外します。

③助手席側のAピラーカバーを取り外します。



④ルームミラーの車両コネクタを引き抜き、本製品のコネクタ（メス）を接続します。



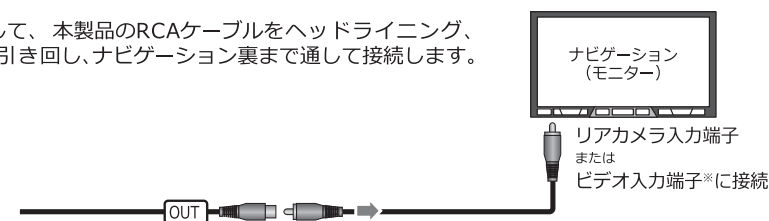
⑤「④」で外した車両側のコネクタに付いているコネクタのカバーを外し、本製品のコネクタ（オス）を接続します。  
※取り外したコネクタのカバーは使用しません。



⑥「⑤」で接続したコネクタおよび本体ユニットをヘッドライニング（車両の天井）に収納します。



⑦接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



※ビデオ入力端子に接続する場合には走行中でも映像が表示できるナビゲーション（モニター）を用意してください。尚カメラ映像を見る場合には入力を「ビデオ入力」に切り替える必要があります。接続及び動作の詳細につきましては【アラウンドビューモニター（マルチアラウンドモニター）を装備している車両の場合】をご確認ください。

⑧モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

⑨[ビデオ入力端子に接続した場合]  
ナビゲーション（モニター）をビデオ入力に切り替えます。

⑩シフトレバーを「R（リバース）」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。

【アラウンドビューモニター（マルチアラウンドモニター）を装備している車両の場合】  
表を参考に、カメラ画面が表示されるか確認します。

映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクタの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

⑪コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。

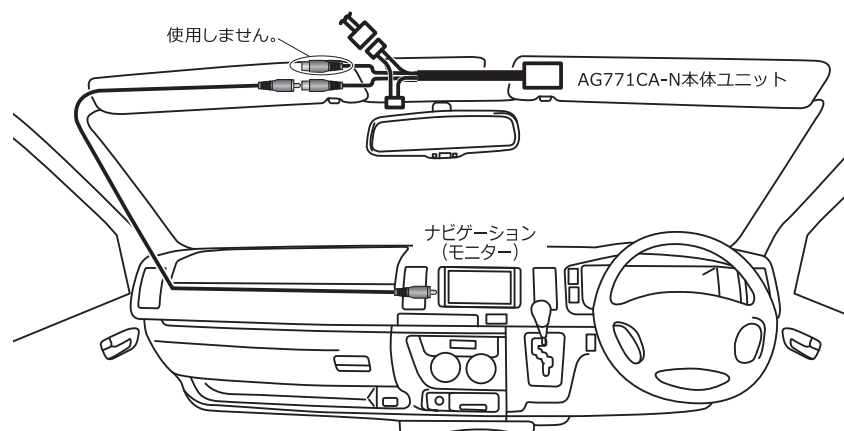
取り付けの前に

❗重要

●車両仕様上、リアカメラ映像はシフトをR(リバース)にしている間のみ出力されます。常時リアカメラ映像を出力することはできません

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
- ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
- ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



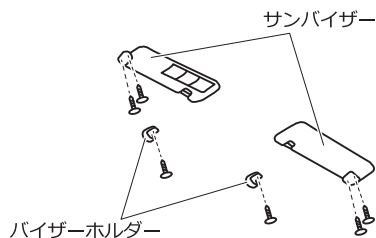
①付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

❗重要

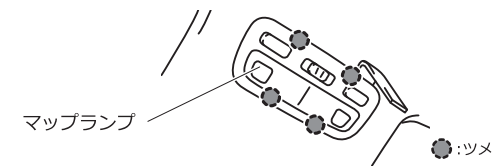
- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
- 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
- 付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

②バッテリーのマイナス端子を外します。

③サンバイザー(左/右)、バイザーホルダー(左/右)を取り外します。



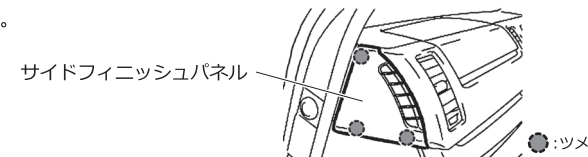
④マップランプを取り外します。



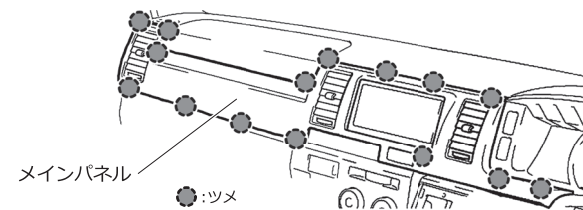
⑤助手席側のAピラーカバーを取り外します。



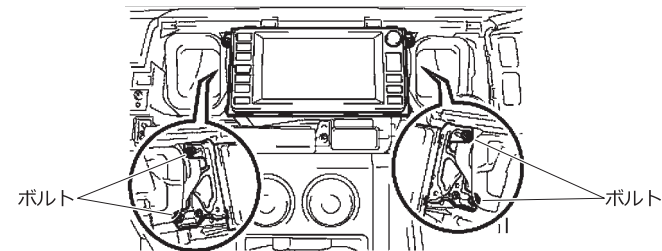
⑥サイドフィニッシュパネルを取り外します。



⑦メインパネルの下部を浮かせたあと、上部のツメを外し、メインパネルを取り外します。

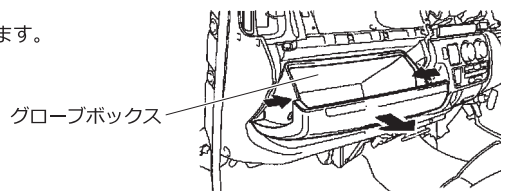


⑧ナビゲーションを取り外します。

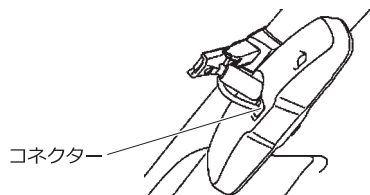




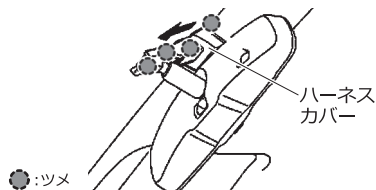
⑨グローブボックスを取り外します。



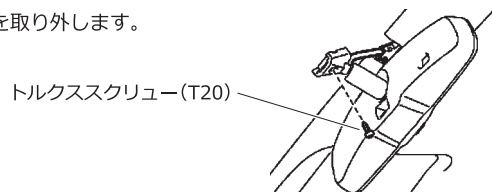
⑩ルームミラー裏のコネクターを外し、コネクターに取り付けられているカバーを取り外します。  
※コネクターのカバーは使用しません。



⑪ルームミラー付け根のハーネスカバーを下にスライドさせ、取り外します。



⑫トルクスクリュー(T20)を外し、ルームミラーを取り外します。



⑬「⑩」で外した車両側のコネクターに、本製品のコネクター(オス)を接続します。

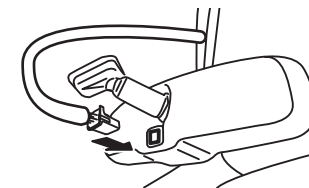


⑭「⑬」で接続したコネクターおよび本体ユニットヘッドライニング(車両の天井)に収納します。

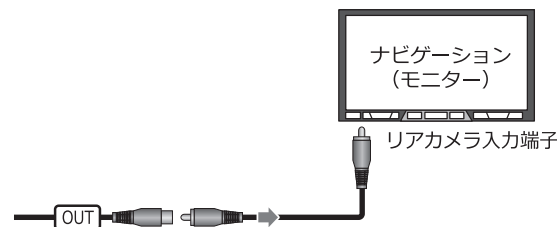


⑮ルームミラーを取り付けて本製品のコネクター(メス)を接続します。  
※「⑩」で取り外したコネクターのカバーは使用しません。

⚠ 注意
❗ ルームミラー取り付け時、トルクスクリューを締めすぎないように注意してください。



⑯接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



⑰モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

⑱[ビデオ入力端子に接続した場合]  
ナビゲーション(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

⑲シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクターの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

⑳コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。

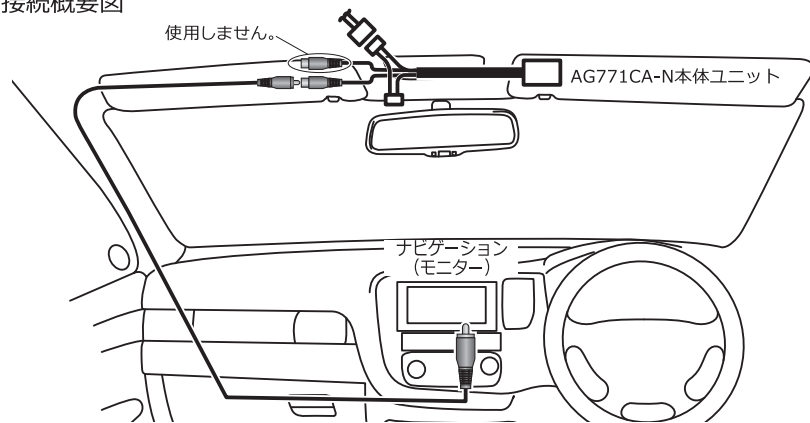
取り付けの前に

⚠ 重要

●車両仕様上、リアカメラ映像はシフトをR(リバース)にしている間のみ出力されます。常時リアカメラ映像を出力することはできません

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
  - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
  - ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



①付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

⚠ 重要

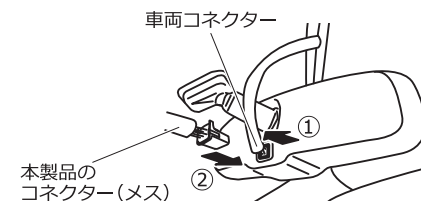
- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
- 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
- 付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

②バッテリーのマイナス端子を外します。

③助手席側のAピラーカバーを取り外します。



④ルームミラーの車両コネクタを引き抜き、本製品のコネクタ(メス)を接続します。



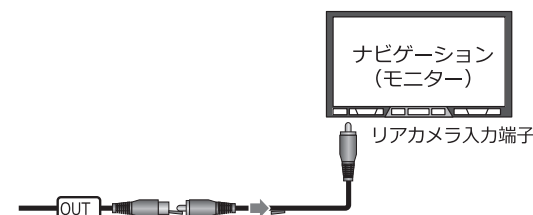
⑤「④」で外した車両側のコネクタに付いているコネクタのカバーを外し、本製品のコネクタ(オス)を接続します。  
※取り外したコネクタのカバーは使用しません。



⑥「⑤」で接続したコネクタおよび本体ユニットをヘッドライニング(車両の天井)に収納します。



⑦接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



⑧モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

⑨[ビデオ入力端子に接続した場合]  
ナビゲーション(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

⑩シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクタの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

⑪コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。


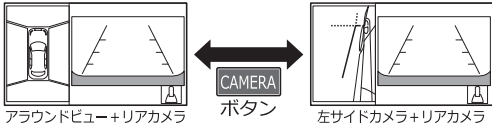
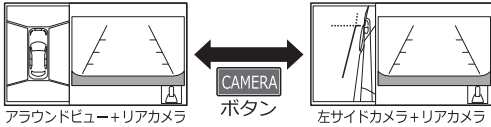
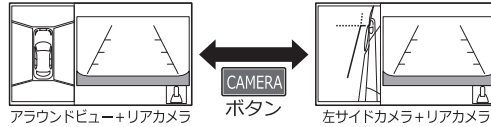

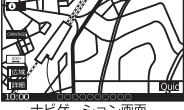
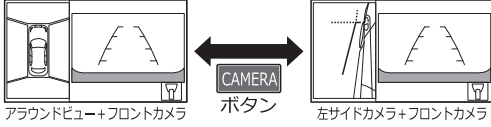
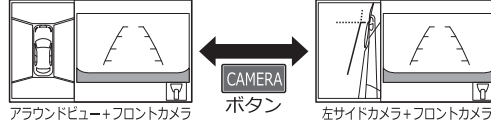
## 5. 使用方法

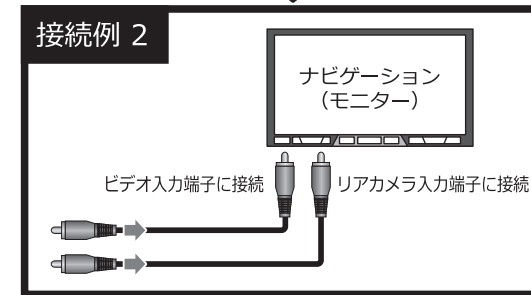
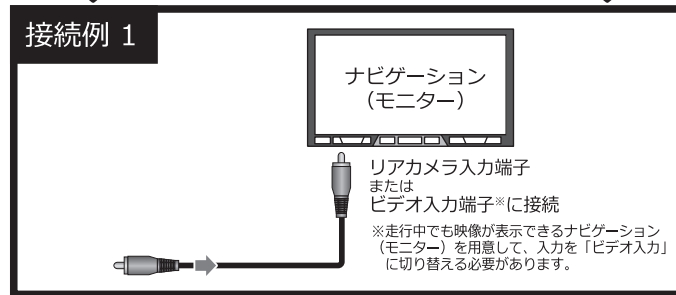
【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】

本製品の接続先によって、画面に表示される映像や表示条件が変わります。お好みに応じて、取り付け場所を選択してください。

### ⚠ 重要

- 画面に表示される映像や条件が変わるのは、本製品取り付け先のナビゲーション(モニター)の仕様です。本製品はアラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)と同じ映像を出力しています。
- 本製品から出力される映像にはカメラのガイドラインも表示されます。
- ルームミラーのアラウンドビューモニターは、本製品装着後も動作します。
- カメラ映像表示中にルームミラーの【CAMERA】ボタンを押すと、ビューモードが切り替わります。詳しくは車両の取付説明書をご参照ください。

	ナビゲーション(モニター)の リアカメラ入力端子に接続	ナビゲーション(モニター)の ビデオ入力端子に接続	ナビゲーション(モニター)の リアカメラ入力&ビデオ入力端子に接続
 【R(リバース)】の時	【R(リバース)】に連動して  アラウンドビュー+リアカメラ      CAMERA ボタン      左サイドカメラ+リアカメラ	ビデオ入力 に切り替えてから  アラウンドビュー+リアカメラ      CAMERA ボタン      左サイドカメラ+リアカメラ	【R(リバース)】に連動して  アラウンドビュー+リアカメラ      CAMERA ボタン      左サイドカメラ+リアカメラ
 【R(リバース)】以外の時	CAMERA ボタン →  ナビゲーション画面 ※ナビゲーション画面がリアカメラ入力に切り替わらないため、カメラ映像は表示されません。	ビデオ入力 に切り替えてから CAMERA ボタン  アラウンドビュー+フロントカメラ      CAMERA ボタン      左サイドカメラ+フロントカメラ	ビデオ入力 に切り替えてから CAMERA ボタン  アラウンドビュー+フロントカメラ      CAMERA ボタン      左サイドカメラ+フロントカメラ
条 件	【R(リバース)】にシフトしないとカメラ画面は映りません。	ナビゲーション(モニター)を「ビデオ入力」に切り替える必要があります。 ※走行中にビデオ入力の映像を表示できない場合は、テレビキャンセラーが必要となる場合がございます。(市販ナビゲーションは除く)	※走行中にビデオ入力の映像を表示できない場合は、テレビキャンセラーが必要となる場合がございます。(市販ナビゲーションは除く)



## 6. お問い合わせ先

■発売元

 **MSネット株式会社**  
〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-16

お客様窓口 050-3734-7461      URL: msnet.asia  
受付時間: 月曜日～金曜日10時～12時/13時～17時(祝祭日、休業日、夏季休暇、年末年始除く)

Elut、ElutロゴマークはMSネット株式会社の登録商標です。QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。記載の商標及び商品名は各社の商標及び登録商標です。Copyright (C) MSnet Co.,Ltd. 2021年7月